

## 平成 29 年度森林づくり推進支援金事業計画

(単位：千円)

市町村名	No.	項目	事業名	事業内容	支援金
松本市	1	①	松くい虫防除対策事業	松くい虫防除対策として国庫事業補助対象区域外の伐倒駆除(253m <sup>3</sup> )を実施する。	7,232
			1 件		7,232
塩尻市	1	③	緩衝帯整備事業	集落から近い森林の整備(4.9ha)を行うことにより野生鳥獣による被害を防止する。	3,330
			1 件		3,330
安曇野市	1	①	松くい虫防除対策補助事業	所有者等が実施する樹幹注入剤(300本)、伐倒駆除(30件)の経費について補助を行う。	1,608
	2	③	里山再生計画推進事業	安曇野市里山再生計画の実践取組としての「さとぷる」の運営費として活用する。	444
	3	②	ペレットストーブ導入補助事業	地球温暖化の抑制と森林整備の促進を図るため、市民等のペレットストーブ購入設置(15台)に対して補助を行う。	1,500
	4	①	松くい虫駆除対策事業	守るべき松林(100本)に樹幹注入を行い、健全な松林の維持と松林の大切さを市民等に伝える。	1,364
			4 件		4,916
麻績村	1	①	松くい虫被害木伐倒駆除事業	秋以降に枯れる被害木の早期伐倒駆除(29m <sup>3</sup> )を行うことにより拡大防止を図る。	694
			1 件		694
生坂村	1	①	松くい虫枯損木処理事業	松くい虫被害の拡大防止を図るため、国庫事業補助対象区域外の特種伐採(2件)による伐倒処理を行う。	1,000
			1 件		1,000
山形村	1	①	清水高原森林環境整備事業	清水高原へつながる村道周辺において、雨水害による倒木・枯損木(250本)を処理・整理する。	722
	2	③	林道等整備事業	清水高原からの登山道(3.2km)や林道(6.9km)を下刈り等により整備することで、安全に散策できるようにする。	313
			2 件		1,035
朝日村	1	②	間伐材利用促進事業	村産カラマツ材 PR のため、本棚等の木製品を製作し、公共施設に設置することで、村民に利用してもらう。	700
			1 件		700
筑北村	1	①	松くい虫防除伐倒処理事業	松くい虫被害の拡大防止を図るため、国庫事業補助対象区域外の伐倒処理(400m <sup>3</sup> )を行う。	1,435
			1 件		1,435
計			12 件		20,359

注) 項目 ①みんなの暮らしを守る森林づくり ②木を活かした力強い産業づくり ③森林を支える豊かな地域づくり

個別事業計画

No.	松本市 - 1		(優先順位)	1 / 1
事業種目	みんなの暮らしを守る森林づくり			
事業名	松くい虫防除対策事業 (伐倒駆除)			
事業目的	国及び県補助対象外の松くい虫防除対策として、伐倒駆除を実施する。			
事業内容	実施場所 松本市内山林 伐倒駆除 V=253.0m <sup>3</sup> (国・県の支出する補助金等の交付対象となる事業に該当しない。)			
事業効果	山林内の松くい虫被害木を駆除することで、近接森林への被害拡大防止効果が期待される。			
事業実施期間	平成29年 8月 1日 ~ 平成30年 2月28日			
事業費	7,235,000円			
内 訳	実施内容	積算基礎	事業費	
	伐倒駆除 253.0m <sup>3</sup>	@28,600円×253.0m <sup>3</sup> =7,235,800円	7,235,000円	

(注) 「みんなの暮らしを守る森林づくり」に関する事業の市町村高上げ補助の拡充を実施する(した)場合には、補助対象とする事業名(信州の森林づくり事業補助金交付要綱(平成27年3月31日付け26森推第861号林務部長通知)の別表における事業の種類)を内訳の実施内容欄に記載するとともに、県が設定した標準単価に基づく標準経費等と支援金による高上げ補助金額の関係を積算基礎欄に記載すること。(別紙(任意様式)での対応も可。)

(添付書類)

1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)

2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

個別事業計画

No.	塩尻市 - 1		(優先順位)	1 / 1
事業種目	森林を支える豊かな地域づくり			
事業名	緩衝帯整備事業			
事業目的	(事業のねらいや必要性等を記載) 集落に近い森林整備を行うことにより、野生鳥獣からの被害を防止する。			
事業内容	(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載。併せて交付要綱第2の第2項に規定する交付対象としない事業の該当の有無について記載。) 田畑と山林の境界を約50m幅で、除伐・下刈を実施する。			
事業効果	(期待される効果等を記載) 人身・農作物の被害軽減、未然防止			
事業実施期間	平成29年6月16日 ~ 平成29年12月27日			
事業費	3,369.6 千円			
内        訳	実施内容	積算基礎		事業費
	緩衝帯整備事業	全体事業費 4.9ha×687,673円=3,369,600円		3,369.6千円  (内訳) 基本 1,434 重点 1,896 市費 39.6

(注) 「みんなの暮らしを守る森林づくり」に関する事業の市町村嵩上げ補助の拡充を実施する(した)場合には、補助対象とする事業名(信州の森林づくり事業補助金交付要綱(平成27年3月31日付け26森推第861号林務部長通知)の別表における事業の種類)を内訳の実施内容欄に記載するとともに、県が設定した標準単価に基づく標準経費等と支援金による嵩上げ補助金額の関係を積算基礎欄に記載すること。(別紙(任意様式)での対応も可。)

(添付書類)

- 1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

個別事業計画(実績)

No.	安曇野市-1		(優先順位)	1 / 4
事業種目	みんなの暮らしを守る森林づくり			
事業名	松くい虫防除対策補助事業			
事業目的	(事業のねらいや必要性等を記載) ・個人庭園松等の所有者や管理者が実施する樹幹注入や枯死木の伐倒駆除経費に対して補助金を交付し、健全な松の保全を図る。			
事業内容	(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載。併せて交付要綱第2の第2項に規定する交付対象としない事業の該当の有無について記載。) (国または県の支出する補助金等、国または県が出資する財団法人等から助成金の交付対象となる事業でない。) ・市内の個人庭園松や地域神社林の健全な松に、所有者や管理者が予防対策として実施する「樹幹注入」の薬剤費用に対して2分の1以内の補助金を交付する(薬効は5年以上で薬剤1本につき1,500円上限)。 ・枯死した松を伐倒駆除し処理した経費に対して2分の1以内の補助金を交付する。実績補助とし実績報告により補助金を交付する。			
事業効果	(期待される効果等を記載) ・松くい虫被害の抑制及び拡大防止			
事業実施期間	平成29年 7月20日 から 平成30年 3月15日			
事業費	3,890千円			
内 訳	実施内容	積算基礎		事業費
	樹幹注入に使用する薬剤費用や松枯損木の伐倒処理経費に対して補助金を交付する。	樹幹注入 薬剤 2,642円/本×300本×1/2(補助率) ≒396,300円 ≒ 390,000円 伐倒駆除 経費 233,723円/件×30件×1/2(補助率) ≒3,505,845円 ≒ 3,500,000円 計 390,000+3,500,000= 3,890,000円 ※ 単価は平成28年度事業の平均値を採用		3,890,000円 内支援金 1,608,000円

(添付書類)

1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)

2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

個別事業計画(実績)

No.	安曇野市-2		(優先順位)	2 / 4
事業種目	森林を支える豊かな地域づくり			
事業名	里山再生計画推進事業			
事業目的	<p>(事業のねらいや必要性等を記載)</p> <p>安曇野市里山再生計画推進の取組として、具体的な5プロジェクト(木質バイオマス利用促進・安曇野材利用促進・里山学校・里山保全体験学習・松枯れ対策実践)を、市民・事業者・行政の協働により進めることで、現在の里山でおきている課題解決につなげる。</p>			
事業内容	<p>(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載。併せて交付要綱第2の第2項に規定する交付対象としない事業の該当の有無について記載。)</p> <p>(国または県の支出する補助金等、国または県が出資する財団法人等から助成金の交付対象となる事業でない。)</p> <p>それぞれのプロジェクトが、年間計画に基づき取組をし、その推進を評価・検証する協議会を開催し、修正・改善に取り組む。その取り組みの運営費として活用する。</p>			
事業効果	<p>(期待される効果等を記載)</p> <p>手入れがされず放置された森林に所有者や市民が関心を持ち、多種多様な環境から成り立つ里山や里山を資源としての利用し、健全な里山再生を図る。</p>			
事業実施期間	平成29年 8月 1日 から 平成30年 3月15日			
事業費	444 千 円			
内 訳	実施内容	積算基礎	事業費	
	里山再生計画推進協議会の運営及び、計画の具体的取組である各プロジェクトの運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安曇野市里山再生計画推進協議会出席謝礼 3,500円/半日×12名×2回= 84,000円</li> <li>・さとぷろ。イベントチラシ印刷費 100,000円</li> <li>・さとぷろ。学校講師謝礼(林業士) 3,000円×4H×4名×5回= 240,000円</li> <li>・里山保全体験学習(イベント開催) さとぷろ。フォーラム講師謝礼 20,000円</li> </ul>	<p>444,000円</p> <p>内支援金 444,000円</p>	

(添付書類)

- 1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

個別事業計画(実績)

No.	安曇野市-3		(優先順位)	3 / 4
事業種目	木を活かした力強い産業づくり			
事業名	ペレットストーブ導入補助事業			
事業目的	(事業のねらいや必要性等を記載) 木質バイオマスを燃料として使用することで、地球温暖化の抑制と森林整備及び県産材の利用促進を図るため、市民等がペレットストーブを購入設置した場合に補助金を交付する。			
事業内容	(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載。併せて交付要綱第2の第2項に規定する交付対象としない事業の該当の有無について記載。) (国または県の支出する補助金等、国または県が出資する財団法人等から助成金の交付対象となる事業でない。) ・ペレットストーブ購入経費の本体価格の2分の1以内(上限100,000円) 15台分			
事業効果	(期待される効果等を記載) 地球温暖化の抑制 森林整備の促進 県産材の利用促進			
事業実施期間	平成29年 7月20日 から 平成30年 3月15日			
事業費	1,500千円			
内 訳	実施内容	積算基礎	事業費	
	ペレットストーブ導入補助	補助金 100,000円×15台 =1,500,000円	1,500,000円 内支援金 1,500,000円	

(添付書類)

- 1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
  - 2 その他地方事務所長が必要と認める書類
- ※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

個別事業計画（実績）

No.	安曇野市-4		(優先順位)	4 / 4
事業種目	みんなの暮らしを守る森林づくり			
事業名	松くい虫防除対策事業			
事業目的	<p>(事業のねらいや必要性等を記載)</p> <p>・守るべき松林を、樹幹注入により防除することにより、健全な松林を維持、育成し、松林の大切さを市民等に伝える</p>			
事業内容	<p>(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載。併せて交付要綱第2の第2項に規定する交付対象としない事業の該当の有無について記載。)</p> <p>(国または県の支出する補助金等、国または県が出資する財団法人等から助成金の交付対象となる事業でない。)</p> <p>・貴重なアカマツを松くい虫被害から予防するために、健全なアカマツに「樹幹注入」を施し、同時に樹幹注入講習会を開催する。</p>			
事業効果	<p>(期待される効果等を記載)</p> <p>・松くい虫被害の抑制及び拡大防止</p> <p>・市民等への周知</p>			
事業実施期間	平成29年 11月 1日 から 平成30年 3月15日			
事業費	2,480千円			
内 訳	実施内容	積算基礎		事業費
	樹幹注入の実施及び、講習会の開催	樹幹注入 予防対象木 100本 (権現宮 MG) 木1本に必要な薬剤本数 8本 $100本 \times 8本 \times @3,100円/本$ $= 2,480,000円$		2,480,000円 内支援金 1,364,000円

(添付書類)

- 1 事業計画図書 (位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類
  - ※ 事業内容の内訳については、別紙 (任意様式) 添付での対応も可。

個別事業計画

No	麻績村 - 1		(優先順位)	1
事業種目	みんなの暮らしを守る森林づくり			
事業名	松くい虫被害木伐倒駆除事業(秋枯れ対策)			
事業目的	<p>(事業のねらいや必要性等を記載)</p> <p>当村では、近年松くい虫被害が急速に拡大しており被害量は年々増加して予断を許さない状況である。本年度も特別防除、伐倒駆除に加え更新伐を組み合わせ対策を講じており、現在実施しているところである。春駆除で被害を最小限に抑えているところであるが、夏から秋にかけての秋枯れ被害木の伐倒駆除を徹底することで、さらに被害量を抑えることを目的とする。</p>			
事業内容	<p>(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載)</p> <p>麻績村一円の松くい虫被害の拡大防止を図るためのアカマツ枯損木の伐倒処理</p> <p>(国の支出する補助金、助成金等の交付を受けた事業ではない。)</p>			
事業効果	<p>(期待される効果等を記載)</p> <p>春駆除は6月中旬までに処理してしまわないといけない時間的制約があるため、秋枯れ枯損木の早期伐倒駆除により、翌年の春駆除の事業量を抑え、被害を最小限に食い止めることができる。</p>			
事業実施期間	平成29年8月1日 ~ 平成30年2月28日			
事業費	733 千 円			
内 訳	実施内容	積 算 基 礎		事業費
	松くい虫被害木伐倒駆除事業(秋枯れ対策)	H29 契約単価 1 m <sup>3</sup> 25,272 円 25,272 円 × 29 m <sup>3</sup> = 732,888 円		733 千円

(添付書類)

- 1 事業計画図書 (位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙 (任意様式) 添付での対応も可。



個別事業計画

(優先順位)	/
--------	---

NO.	生坂村 - 1		
事業種目	みんなの暮らしを守る森林づくりに資する取組み		
事業名	松くい虫枯損木処理事業		
事業目的	(事業のねらいや必要性等を記載) 村では、松くい虫の被害が拡大している。防除対象区域外の補助対象とならない被害木の伐倒処理を行う。		
事業内容	(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載。併せて交付要綱第2の第2項に規定する交付対象としない事業の該当の有無について記載。) アカマツ枯損木伐倒処理 (国の支出する補助金等、国または県が出資する財団法人等からの助成金の交付を受けた事業ではない。)		
事業効果	(期待される効果等を記載) 補助対象外のアカマツ枯損木を処理して、松くい虫の伝染・拡大を防ぐ。		
事業実施期間	平成29年7月11日 から 平成30年2月28日		
事業費	1,026千円		
内 訳	実施内容	積算基礎	事業費(円)
	アカマツ枯損木処理	特殊伐採2件 1,026,044円 生坂村宇留賀区 513,022円×2件=1,026,044円	1,026,044円

(添付書類)

- 1 事業計画図書 (位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

個別事業計画

No.	山形村 - 1		(優先順位)	/
事業種目	みんなの暮らしを守る森林づくり			
事業名	清水高原森林環境整備事業			
事業目的	(事業のねらいや必要性等を記載) 28年1月末に発生した雨氷に伴う幹折れ枯損木、倒木の処理を実施することで、森林環境保全、景観向上を目的に実施する。*			
事業内容	(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載) 山形村の観光名所、宿泊施設が所在している清水高原へ繋がる村道約4kmを通行するうえで、景観に影響ある幹折れ枯損木、倒木併せて200本を処理・整理する。 (国の支出する補助金等、国又は県が出資する財団法人等からの助成金の交付を受ける事業ではない。)			
事業効果	(期待される効果等を記載) 雨氷被害木を処理・整理することで森林環境保全、景観向上になり、観光利用者の印象向上に繋がる。			
事業実施期間	平成29年7月10日 ~ 平成30年2月28日			
事業費	1,080 千円			
内 訳	実施内容	積算基礎		事業費
	清水高原森林環境整備事業	倒木・幹折れ枯損木処理・整理 250本 作業員 20,900円×3人×9日=564,300円 機械使用料 2,500円×3人×9日=67,500円 諸経費等 368,200円 消費税 80,000円		1,080,000円

(添付書類)

- 1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

No.	山形村 - 2		(優先順位)	/
事業種目	森林を支える豊かな地域づくりに資する取組			
事業名	林道等整備事業			
事業目的	<p>(事業のねらいや必要性等を記載)</p> <p>多くの村民や観光者が訪れる清水高原の別荘地帯の最高地点からさらにうえに、三角点に通じる登山道があり、下刈り等整備することで、清水高原来訪者が気軽に、安全に登山できるよう整備する。</p> <p>また、清水高原一帯に整備された林道についても、観光者が安心して歩けるよう整備する。</p>			
事業内容	<p>(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載)</p> <p>登山道総延長約 3.2 km。林道総延長約 6.9km。</p> <p>シルバー人材センターへの委託により、林道・登山道の下草刈り、枝打ち等を行う。</p> <p>(国の支出する補助金等、国又は県が出資する財団法人等からの助成金の交付を受ける事業ではない。)</p>			
事業効果	<p>(期待される効果等を記載)</p> <p>利用者の安全確保と景観の美化。</p>			
事業実施期間	平成29年7月10日 ~ 平成29年11月30日			
事業費	314 千円			
内 訳	実施内容	積算基礎		事業費
	林道等整備事業	林道整備 草刈 1,000 円×4 人×5h×7 日×1.08 枝払 1,350 円×4 人×2h×7 日×1.08 機械損料 300 円×4 人×5h×7 日 登山道整備 草刈 1,000 円×4 人×7h×1 日×1.08 機械損料 300 円×4 人×7h×1 日		313,488 円

(添付書類)

- 1 事業計画図書 (位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙 (任意様式) 添付での対応も可。

個別事業計画

No.	朝日村 - 1		(優先順位)	1 / 1
事業種目	木を活かした力強い産業づくり			
事業名	間伐材利用促進事業（図書館本棚など）			
事業目的	(事業のねらいや必要性等を記載) 間伐材の村産材カラマツの良さを木工製品にして広く地域住民にPRし、地域材の利用促進を図る。			
事業内容	(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載) 村産材カラマツを使い、本棚等の製品を作り、図書館等に置き実際に木工製品に触れてもらい、木材の有効利用を伝え関心を持ってもらう。			
事業効果	(期待される効果等を記載) 間伐材の有効利用。 子どもから大人まで全ての方に間伐材の製品に触れてもらい、地域の森林づくりに関心を持ってもらう。			
事業実施期間	平成29年 7月10日 ~ 平成30年 2月28日			
事業費	800 千 円			
内     訳	実施内容		積算基礎	事業費
	委託料	製品製作委託料	740,000×1.08=799,200 円	799,200 円
	合 計			799,200 円

(添付書類)

- 1 事業計画図書（位置図、見取図、設計図、設計書等）
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙（任意様式）添付での対応も可。

個別事業計画（実績）

No.	筑北村 - 1		(優先順位)	1 / 1
事業種目	みんなの暮らしを守る森林づくり			
事業名	松くい虫防除伐倒処理事業			
事業目的	(事業のねらいや必要性等を記載) 松くい虫被害地周辺に発生したアカマツ枯損木の伐倒駆除を実施することにより、松くい虫被害の拡大を防止するとともに健全な森林を維持、育成する。 また、道路沿いまたは、住宅地際にある枯損木を伐採し、住民の安全を守る。			
事業内容	(実施場所、対象者、事業量、実施方法等を記載) 松林健全化推進事業の補助対象外の松くい虫被害地域周辺のアカマツ枯損木の伐倒駆除及び、筑北村全地域の道路沿い・住宅地周辺の枯損木の除去を実施する。(県が支出する補助金等の事業対象ではない)			
事業効果	(期待される効果等を記載) 松くい虫被害の拡大防止及び抑制・健全な森林の維持育成 松くい虫被害木による住民等への危険回避			
事業実施期間	平成29年4月3日 ~ 平成30年2月28日			
事業費	10,800 千円			
内 訳	実施内容	積算基礎		事業費
	アカマツ枯損木の伐倒処理	全体事業費	10,800 千円	10,800 千円
	うち推進支援金	1,435 千円		
		処理材積 400m <sup>3</sup> × @27,000 円/m <sup>3</sup>		

(添付書類)

- 1 事業計画図書（位置図、見取図、設計図、設計書等）
- 2 その他地方事務所長が必要と認める書類

※ 事業内容の内訳については、別紙（任意様式）添付での対応も可。